



こしがや
越谷市の
うつりかわり

60年ほど前（昭和35年ごろ）



30年ほど前（昭和60年ごろ）



今



つかむ

越谷駅のまわりはどのようにかわってきたのでしょうか。

かわってきた越谷駅

こうすけさんたちは、先生が見せてくれた越谷駅のまわりの写真をくらべながら、気づいたことを話し合いました。



「時期によって、今と様子がかなりちがうね。」



「60年ほど前は、車も少ないね。」



「だんだん高いたて物がふえてきたね。」

駅のうつりかわり



昭和19～53年ごろ



昭和59～61年ごろ



今

越谷駅近くに住むおじいさんの話

越谷駅の様子も昔とくらべてずいぶんとかわったよ。東口にはぎんぎ通りとよばれていた通りに、商店街がひろがっていました。西口には空き地がありました。しょう店がいのかわりにビルや家ができてきました。



「昔は商店街や空き地が駅のまわりにあったんだね。」

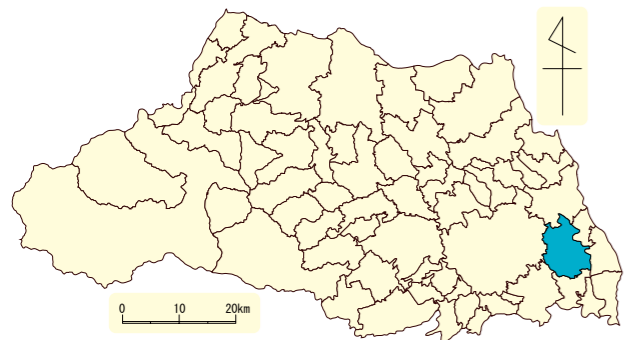


「お店や空き地がビルや住たく地になったんだね。」



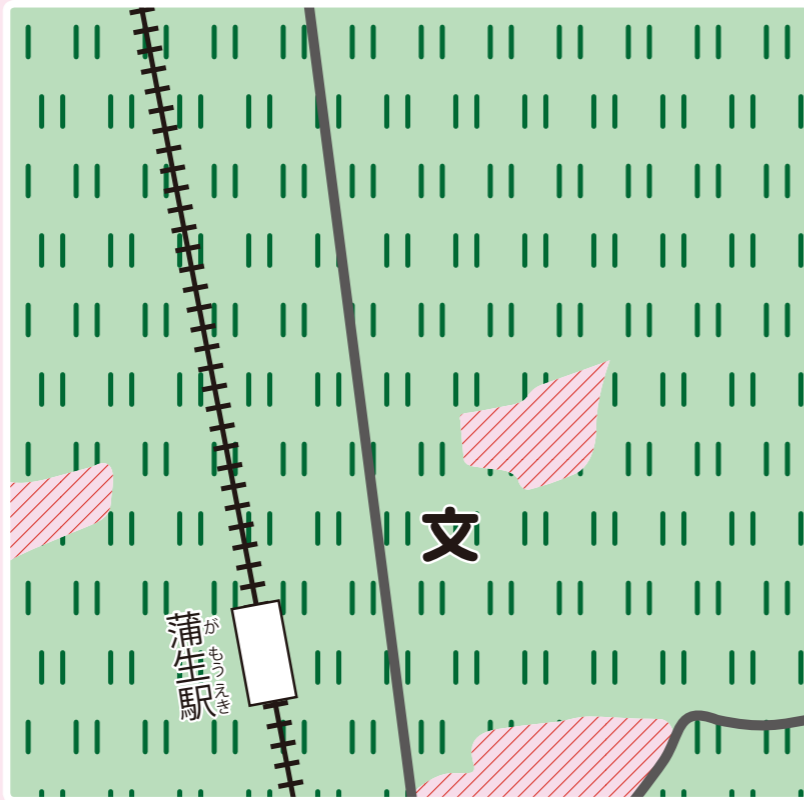
「駅のまわりいがいは、どうだったのかな。」

越谷駅も新越谷駅も西口に空き地があったんだね。





60年ほど前の蒲生第二小学校のまわり



- 田の多いところ
- 家や店の多いところ

つかむ

市の様子のおつりかわりについてぎもんに思ったことを話し合い、学習問題をつくりましょう。

60年前とくらべて、どのようなところがかわってきたのかな。

市の様子のおつりかわりについてぎもんに思ったことを話し合おう。

学習問題をつくり、学習計画を立てよう。

かわってきたわたしたちの市

つぎに、こうすけさんたちは、今の蒲生第二小学校のまわりの地図と、昔の様子のおつりかわりした市の地図をもとに、越谷駅前の写真と合わせて気づいたことを話し合いました。

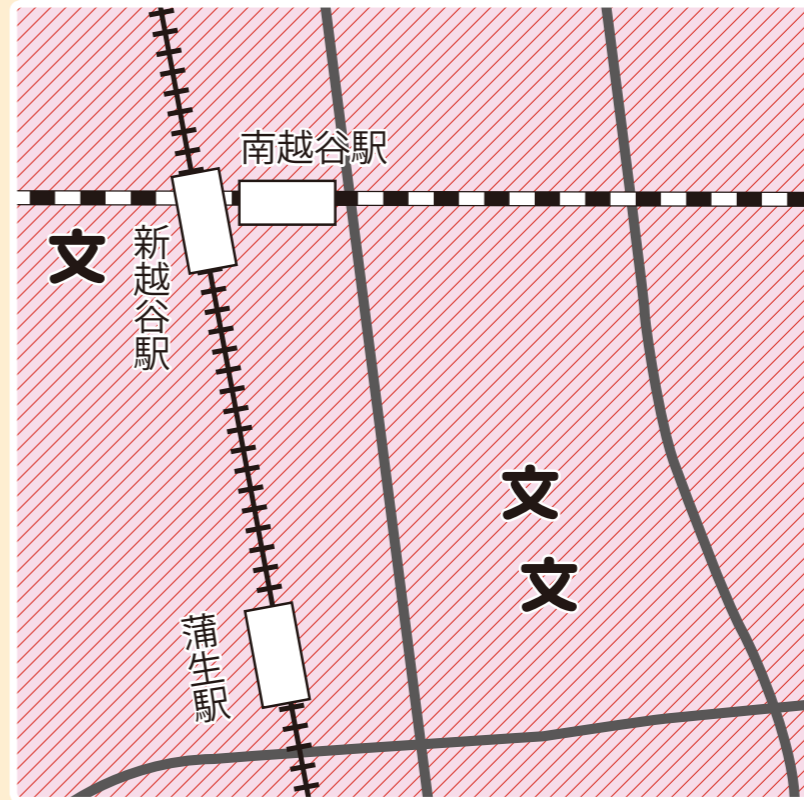
「昔と今では、どのようなことがかわったと思いますか。」

「写真をくらべると、たて物がかわっていました。」

「地図をくらべると、田や畑などの土地の使われ方がかわったと思います。」

「道路や鉄道もかわったと思います。」

今の蒲生第二小学校のまわり



「道具や服そうもかわったと思います。」

「60年ほど前の駅前の写真は、ちょうど越谷市が今の形になったころのものです。市のおつりかわりについて、みなさんはどのようなことを調べたいですか。」

こうすけさんたちは、越谷市全体がどのようにかわってきたのか、調べてみることにしました。

学習問題

わたしたちの市は、いつごろ、どのようにかわってきたのでしょうか。

調べる

- ・道路や鉄道は、どのようにかわってきたか。
- ・土地の使われ方は、どのようにかわってきたか。
- ・学校などの公共施設は、いつごろできたか。
- ・くらしの道具は、どのようにかわってきたか。

調べ方

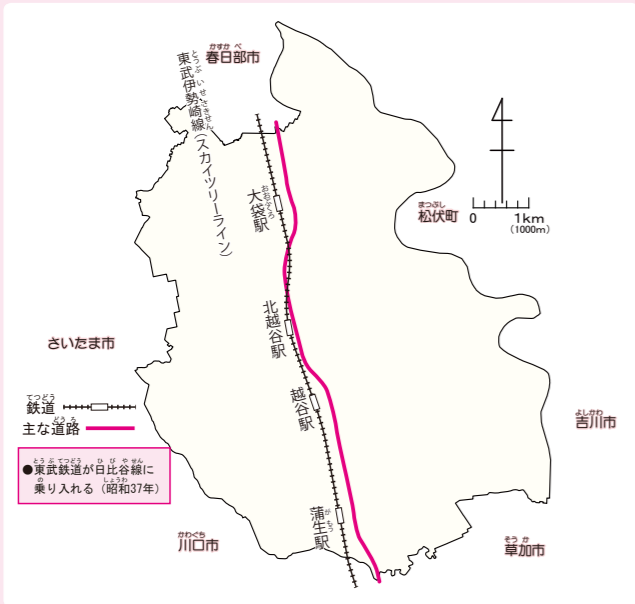
- ・昔のことにくわしい人に聞く。
- ・郷土資料館で調べる。
- ・市役所の人に聞きに行く。
- ・ホームページで調べる。

まとめ方

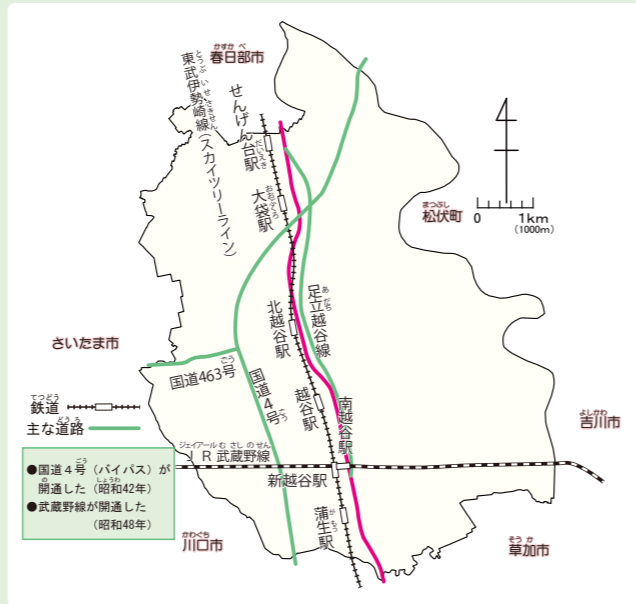
- ・市の様子と人々のくらしのおつりかわりを年表にまとめる。



70~60年ほど前



50~40年ほど前



今



国道4号(バイパス)の うつりかわり



昭和33年ごろの国道4号
(今の旧日光街道)



昭和38~39年ごろの国道4号
(今の県道足立越谷線)



けんせつ中の越谷レイクタウン駅(平成19年)



今の国道4号(バイパス)



日比谷線との直通運転開始(昭和37年)



蒲生駅にてい車中の列車(昭和30年ごろ)

調べる

市の交通は、どのようにかわってきたのでしょうか。

道路や鉄道は、どのようにひろがっていったのかな。

鉄道

鉄道は一度に多くの人を運ぶことができ、かんきょうにやさしい交通機関です。

鉄道や道路のうつりかわり



「1962(昭和37)年には、日比谷線との直通運転が始まり、東京都心まで乗りかえなしで行けるようになったそうだよ。」



「大きな道路は、1967(昭和42)年に今の国道4号(バイパス)ができていますよ。」



「道路や鉄道が整びされたんだね。」



「1973(昭和48)年に武蔵野線が開業し、2008(平成20)年にレイクタウン駅ができたんだね。」

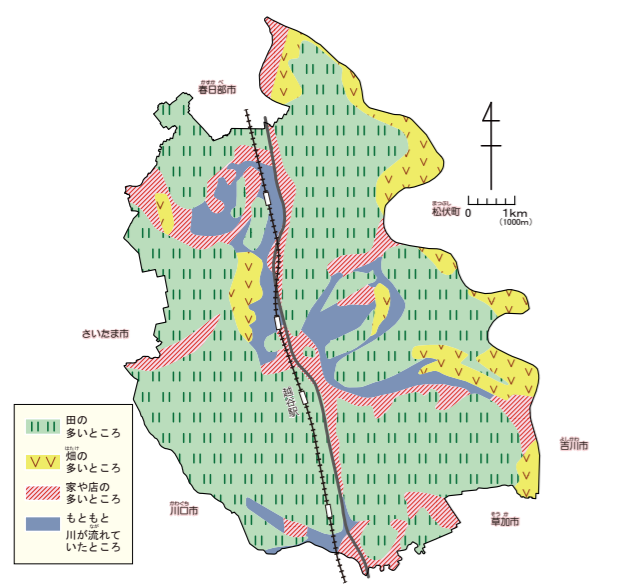
こうすけさんたちは、道路や鉄道ができたことで人々の生活がどのようにかわったのか話し合いました。



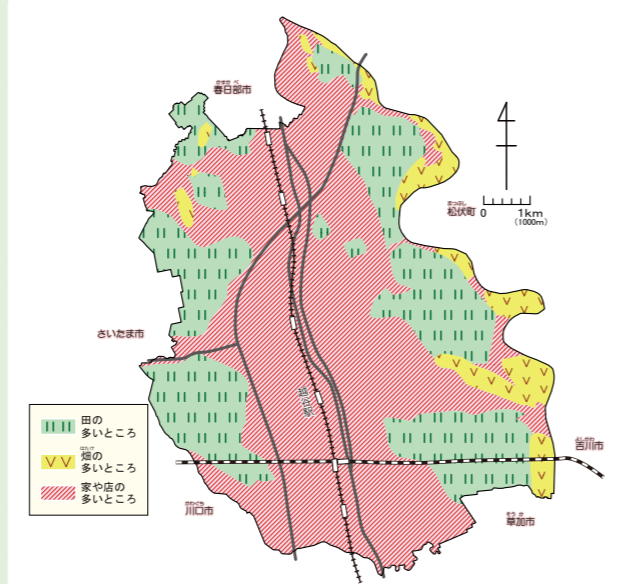
「買い物などがべんりになったと思うよ。家や工場もふえたのではないかな。」



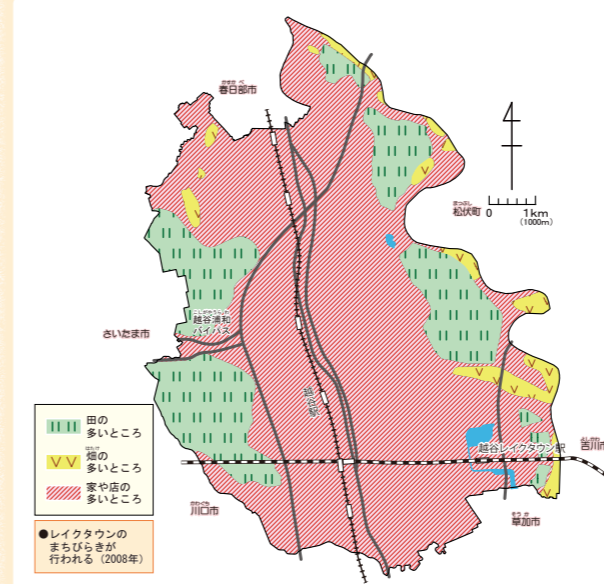
70～60年ほど前



50～40年ほど前



今



がもうえき 蒲生駅南がわのうつりかわり



昭和20～30年代ごろ



今

しら 調べる

市の土地の使われ方はどのようにかわってきたのでしょうか。

つか 土地の使われ方のうつりかわり

こうすけさんたちは、市の土地の使われ方をしめした地図をくらべて、気づいたことを話し合いました。

「70年から60年ほど前は、田や畑がほとんどだね。」

「50年から40年ほど前には、家がふえたよ。」

「今は、家や店がとても多くなっているね。」

「家や店がふえたということは、市の人口もふえたのではないかな。」

こうすけさんたちは、市の土地の使われ方のうつりかわりについて、市役所の人に手紙でしつもんをしました。

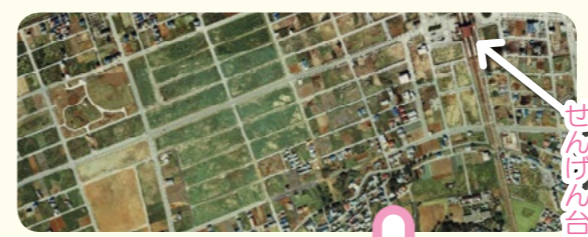
昔と今の土地の使われ方について、地図でくらべよう。

住たく地やショッピングセンターは、いつごろできたのか調べて、年表にまとめよう。

市の土地の使われ方がどのようにかわってきたのか考えよう。

市の土地の使われ方では、何がふえて、何がへっているのかな。

だんち 団地のうつりかわり



昭和55年ごろ



今

市役所の人のお話

昭和の中ごろに、市にはたくさんのお家やマンションがたてられました。30年ほど前までは、レイクタウンのあたりには、お家がありませんでしたが、今は住たく地になっています。大きなショッピングセンターや市民が利用する公園があります。

レイクタウンのうつりかわり



昭和63年～平成2年ごろ



今



70年から60年ほど前

- 2町8か村がいっしょになり、越谷町ができる(昭和29年)
- 人口が5万人をこえる(昭和35年)

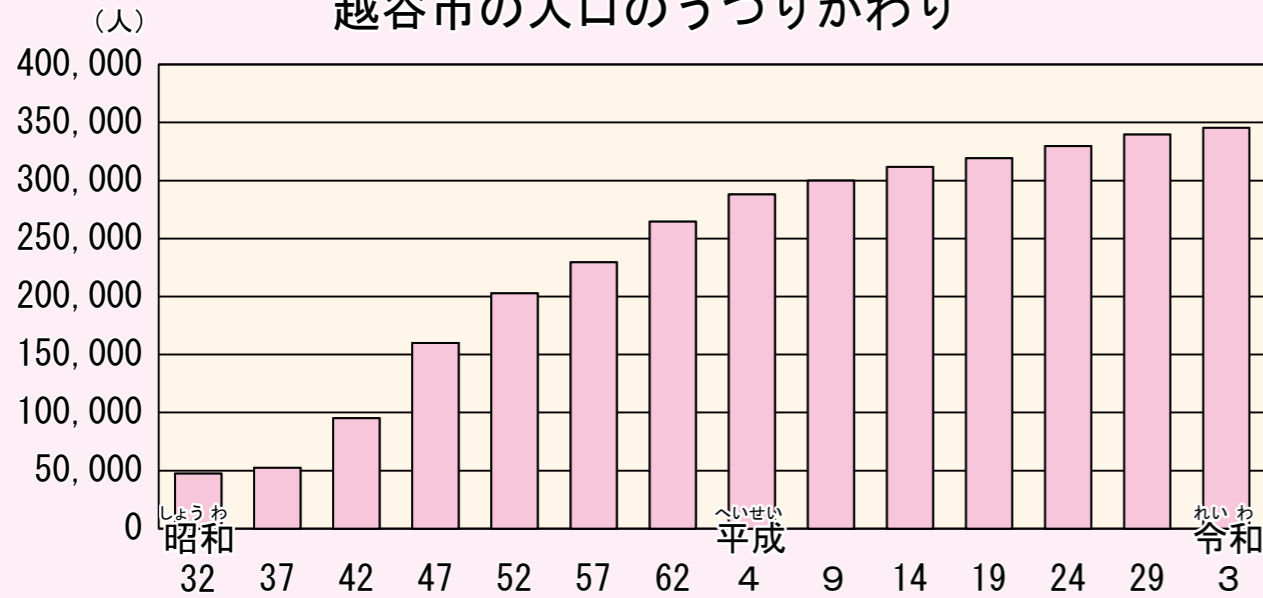
50年から40年ほど前

- 人口が10万人をこえる(昭和42年)
- 人口が15万人をこえる(昭和46年)
- 人口が20万人をこえる(昭和51年)

今

- お年よりの数がふえている
- およそ7200人の外国人がくらしている
- 人口はおよそ34.5万人

越谷市の人口のうつりかわり



総合政策部 政策課統計担当より

調べる

市の人口は、どのようにかわってきたのでしょうか。

昭和と平成の時代の人口のかかわり方を調べよう。

人口がふえた理由を考えよう。

人口

市や県、国など、その地いきに住んでいる人の数のことです。

人口のうつりかわり

こうすけさんたちは、市の人口のグラフを見て、話し合いました。



「越谷市は、ずっと人口がふえてづけているね。」



「とくに、昭和から平成にかけて、人口が大きくふえているね。なぜ、急にふえたのかな。」

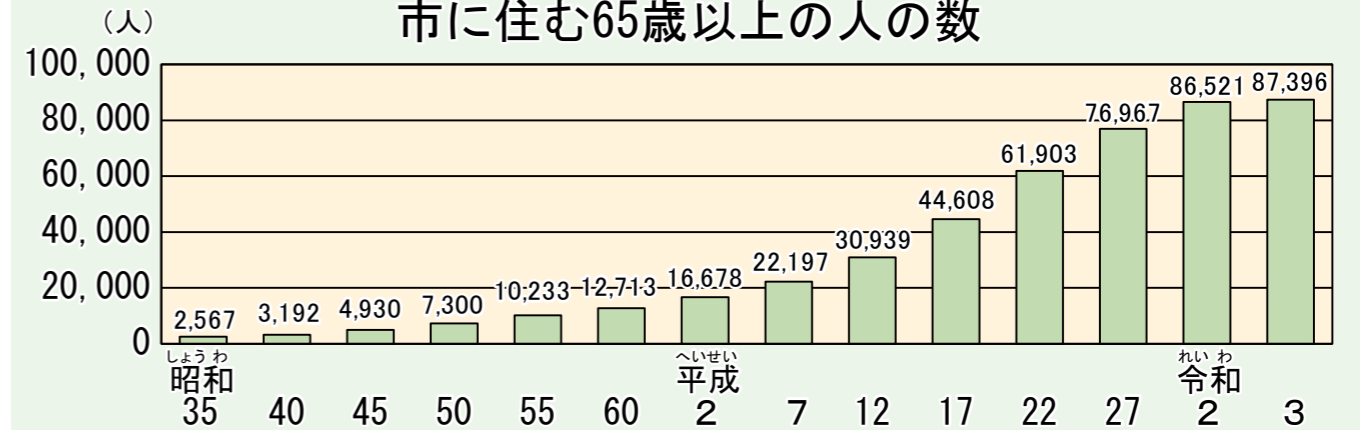


「平成になってからは、お年よりの数がふえているよ。ほかの歳の人、どのようにかわっているのかな。」



「まちで外国の人をよく見かけるよ。住む人がふえていると思うな。」

市に住む65歳以上の人の数



総合政策部 政策課統計担当より

市に住む外国人の数

年	数(人)
昭和61	857
平成7	2210
平成17	3936
平成27	4445
令和3	7206

市に住む外国人

国ごとの数 (令和3年度) (人)

中国	2,458	ネパール	181
ベトナム	1,034	インドネシア	141
フィリピン	992	台湾	135
韓国	705	タイ	132
バングラデシュ	216	その他	1,008
パキスタン	204	(75カ国)	

こうすけさんたちは、市の人口のうつりかわりについて、市役所で話を聞きました。

インタビューのしかた -市役所の人にたずねる-

- ・あいさつと自己しょうかいをする。
- ・見学の目てきを伝える。
- ・じぜん決めておいた人が代表でしつ問をする。
- ・インタビューがおわったら、お礼を言う。帰ったら、お礼の手紙をかく。

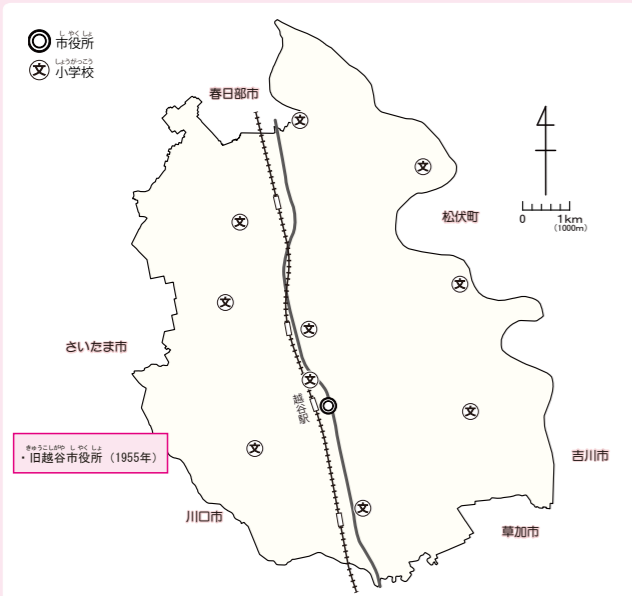
市役所の人と話

1954(昭和29)年に2町8か村がいっしょになり、越谷町ができ、今の形になりました。1958(昭和33)年に越谷が市になった時の人口はおよそ4万8千人でした。今の越谷市は、合併後の越谷町とくらべて、人口は、7倍になりました。平成になると、お年よりの数がふえてきました。また、市に住む外国の人もふえています。今は、およそ7千2百人がくらしています。外国は、わたしたちのくらしととても深いかかわりをもっています。どんな国の人でもくらしがしやすいように、越谷市では、「広報こしがや」おしらせ版から、外国の人に役に立つじょうほうをえらび、ほんやくしたものを出しています。また、越谷市はオーストラリアのキャンベルタウン市と仲良くして、最近ではインターネットを使い、オンラインで交流をしています。

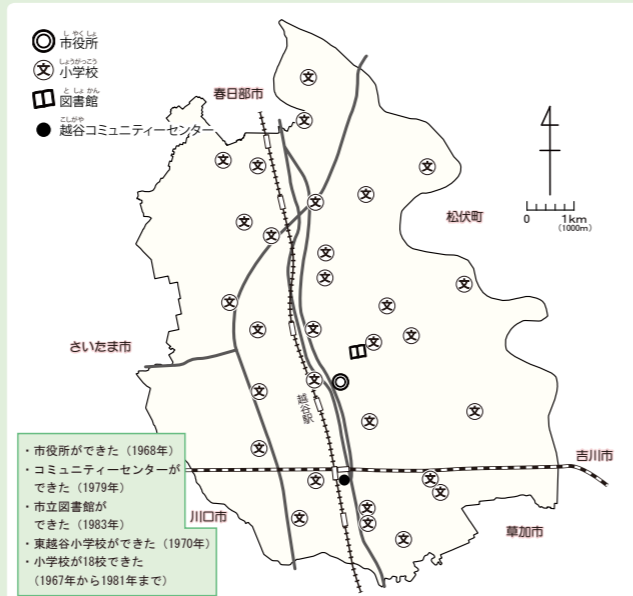




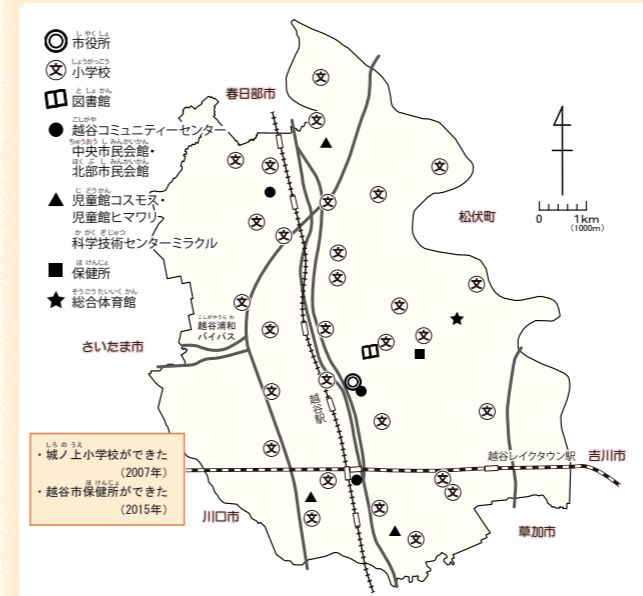
70~60年ほど前



50~40年ほど前



今



蒲生小学校のうつりかわり



昭和30年ごろ



今

調べる

市の主な公共しせつは、いつごろできたのでしょうか。

主な公共しせつはいつごろできたか調べて年表にまとめよう。

主な公共しせつができた時期について考えよう。

公共しせつは、どうやってできるのか調べよう。

税金

学校などみんなが使うしせつをたてたり、みんなに役立つ活動を行ったりするために、みんなで出し合うお金のことです。

公共しせつのうつりかわり

こうすけさんたちは、蒲生小学校がいつごろできたのか調べてみました。

「今から140年いじょうも前の1873（明治6）年にできているよ。」

「開校時は、お寺を校しゃとして使ったそうだよ。」

「他のたて物はいつごろできたのだろう。」

こうすけさんたちは、市の主な公共しせつがいつごろできたのか調べました。

「50年から40年くらい前にたくさん小学校がたてられたんだね。」

「公共しせつは、どのようにしてつくられるのかな。」

図書館の人の話



市民の生がい学習を進めていくことを一つの目として、1983（昭和58）年に開館しました。住たくがいにある緑あふれる図書館です。図書館などの市民のみんなが使うしせつは、みんなから集めた税金をもとにつくられています。

越谷市役所のうつりかわり



昭和30年



昭和44年



今